



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 クルーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2138 URL http://crooz.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略管掌取締役 (氏名) 稲垣 佑介 (TEL) 03-5786-7080  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,159	△21.0	293	△62.1	300	△61.9	174	△67.8
29年3月期第1四半期	7,799	52.8	775	381.7	788	374.0	541	522.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 171百万円(△67.2%) 29年3月期第1四半期 523百万円(476.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第1四半期	14.45		13.55	
29年3月期第1四半期	45.15		42.43	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	16,001	75.2	12,071	75.2		
29年3月期	16,269	74.0	12,081	74.0		

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 12,035百万円 29年3月期 12,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
29年3月期	—	0.00	—	15.00	—	15.00
30年3月期	—	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期の期末配当金は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) 株式会社トラベルオンライン 除外 1社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	12,917,100株	29年3月期	12,916,600株
30年3月期1Q	852,565株	29年3月期	852,565株
30年3月期1Q	12,064,386株	29年3月期1Q	11,989,100株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府・日銀による経済対策や金融政策の効果から雇用の改善などを含め、緩やかな拡大を続けております。また、世界経済においては、一部地域における不安定化などが起きていますが、総じて緩やかな回復基調で推移していると判断しております。

当社は昨年10月『永続的な企業の存続に必要な事業ポートフォリオの変革、SHOPLISTをファストファッションEC分野を代表するブランドへ』という方針を掲げ、平成28年11月にエレメンタルストーリーを除く全てのゲームタイトルに関する事業とそれに関わる人材に関して、会社分割及び株式譲渡を実施し、中核事業をゲーム分野からEC分野へ事業構造を転換いたしました。

当社グループの事業領域である国内BtoCのEC（消費者向け電子商取引）市場は2016年に15兆円に達しており（注1）、また今後更に拡大し、2021年度には25.6兆円に達する見込みと言われております（注2）。ファストファッション通販「SHOPLIST.com by CROOZ」（以下、SHOPLIST）は、まさにその市場拡大とともに成長を続けております。

このような状況下、SHOPLIST事業（注3）は、SHOPLISTが成長を継続しており、新規事業として平成24年7月にサービスを開始して5年目となる前連結会計年度の売上高は190億円を超え、当第1四半期においても52億円（前年同四半期比16.0%増）と拡大を続けております。今後も、継続的な大規模プロモーションや物流強化、新規購入者のリピート率向上などを通じて、事業規模拡大・サービス向上に注力してまいります。

当社はSHOPLISTを中心としたEC関連領域に人材や資金等の経営資源を集中させ、集客力・販売チャネル・ブランディング強化を行うことで、SHOPLIST事業の成長に注力し、企業価値の向上に努めます。また当社グループとしても、CROOZの資産を活かした新規事業やM&Aにも積極的に挑戦し、第二、第三の事業の柱を創出してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6,159,711千円（前年同四半期比21.0%減）、営業利益293,604千円（前年同四半期比62.1%減）、経常利益300,995千円（前年同四半期比61.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益174,291千円（前年同四半期比67.8%減）となりました。

（注1）平成29年4月24日経済産業省「平成28年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備（電子商取引に関する市場調査）」を基に記載しております。

（注2）株式会社CyberZ及び株式会社シード・プランニングの共同調査情報を基に記載しております。

（注3）「SHOPLIST事業」につきましては、前連結会計年度まで「インターネットコマース事業」に含まれていましたが、事業規模の拡大により経営における重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。これに伴い、SHOPLIST事業以外のインターネットコマース事業については、量的な重要性が乏しいことから報告セグメントに含めず、「その他」の区分に含めて記載する方法に変更しております。なお、当第1四半期連結会計期間より、新たな報告セグメントの区分に基づいて開示を行っており、前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

セグメントごとの業績の状況を示すと次のとおりであります。

#### ①SHOPLIST事業

売上高は5,246,019千円（前年同四半期比16.0%増）、セグメント利益は261,647千円（前年同四半期比72.4%増）となりました。

#### ②インターネットコンテンツ事業

売上高は817,040千円（前年同四半期比74.9%減）、セグメント利益は160,408千円（前年同四半期比74.8%減）となりました。

#### ③その他事業

売上高は96,651千円（前年同四半期比230.6%増）、セグメント損失は128,451千円（前年同四半期はセグメント損失14,215千円）となりました。

なお、インターネットコンテンツ事業については、平成28年11月にエレメンタルストーリーを除く全てのゲームタイトルに関する事業とそれに関わる人材に関して、会社分割及び株式譲渡を実施したことに伴い、売上高及びセグメント利益が減少しております。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、売掛金の増加217,819千円及びのれんの増加145,799千円があった一方で、現金及び預金の減少598,460千円などにより、16,001,614千円（前連結会計年度末比267,716千円の減少）となりました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、買掛金の増加647,490千円があった一方で、未払金の減少274,066千円及び未払法人税等の減少566,214千円などにより、3,929,945千円（前連結会計年度末比258,194千円の減少）となりました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、配当金の支払による減少180,960千円及び親会社株主に帰属する四半期純利益174,291千円の計上による増加などにより、12,071,668千円（前連結会計年度末比9,521千円の減少）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

SHOPLISTにおいては、今後も、年間購入者数の増加と1人当たりの年間購入金額の拡大という目標に沿って、継続的な大規模プロモーションや、配送時間の短縮を達成するための物流強化の推進、リピーター増加施策の充実など、引き続き事業規模拡大・サービス向上に注力してまいります。規模を縮小した「インターネットコンテンツ事業（ゲーム事業）」は、既存のネイティブゲームによる安定した収益を獲得しつつ、経営資源を集中し、的を絞った新規開発を行い、新たなヒット作を創出してまいります。

なお、当社グループを取り巻く事業環境の変化は大きく、新規性の高い事業や新たなビジネスにも積極的に取り組んでいることから、当社グループの業績の見通しについて、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示を見合わせます。

なお、今後の当社グループの事業環境や事業進捗の動向を踏まえ、合理的な算定が可能と判断した場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,329,433	10,730,973
売掛金	1,623,403	1,841,223
その他	507,902	359,224
流動資産合計	13,460,739	12,931,421
固定資産		
有形固定資産	511,656	475,012
無形固定資産		
ソフトウェア	49,775	112,567
のれん	1,159,004	1,304,803
その他	2,001	1,917
無形固定資産合計	1,210,781	1,419,288
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,179,455	1,269,193
貸倒引当金	△93,301	△93,301
投資その他の資産合計	1,086,153	1,175,892
固定資産合計	2,808,591	3,070,193
資産合計	16,269,330	16,001,614
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,768,345	2,415,835
未払金	841,721	567,655
未払法人税等	668,119	101,905
ポイント引当金	79,774	107,154
その他	470,785	312,939
流動負債合計	3,828,746	3,505,490
固定負債		
長期末払金	359,394	359,394
その他	—	65,061
固定負債合計	359,394	424,455
負債合計	4,188,140	3,929,945
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	449,465	449,595
資本剰余金	1,294,907	1,295,038
利益剰余金	10,775,262	10,768,592
自己株式	△507,483	△507,483
株主資本合計	12,012,151	12,005,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,321	25,170
為替換算調整勘定	4,537	4,493
その他の包括利益累計額合計	29,858	29,664
新株予約権	17,755	17,325
非支配株主持分	21,423	18,935
純資産合計	12,081,189	12,071,668
負債純資産合計	16,269,330	16,001,614

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	7,799,200	6,159,711
売上原価	5,343,070	4,512,926
売上総利益	2,456,129	1,646,784
販売費及び一般管理費	1,681,013	1,353,179
営業利益	775,115	293,604
営業外収益		
持分法による投資利益	11,791	7,743
投資事業組合運用益	7,649	—
為替差益	—	1,605
その他	687	1,282
営業外収益合計	20,129	10,631
営業外費用		
投資事業組合運用損	—	1,867
為替差損	1,471	—
貸倒引当金繰入額	4,000	—
支払和解金	—	1,101
その他	775	272
営業外費用合計	6,246	3,241
経常利益	788,998	300,995
特別利益		
新株予約権戻入益	500	420
特別利益合計	500	420
特別損失		
固定資産除却損	107	345
減損損失	—	24,582
関係会社株式評価損	9,000	—
特別損失合計	9,107	24,928
税金等調整前四半期純利益	780,390	276,486
法人税、住民税及び事業税	185,852	91,408
法人税等調整額	53,244	13,275
法人税等合計	239,097	104,683
四半期純利益	541,293	171,803
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△2,488
親会社株主に帰属する四半期純利益	541,293	174,291

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	541,293	171,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,616	△150
為替換算調整勘定	△2,579	△43
その他の包括利益合計	△18,195	△194
四半期包括利益	523,097	171,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	523,097	174,096
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△2,488

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。